



# 安心・安全な地域づくり研修会

昨年12月に士別市社会福祉協議会中央支部の主催により約40人の参加のもと「安心・安全な地域づくり研修会」を開催しました。「冬期に安心して生活できる地域づくり」をテーマにグループワークで「除雪・排雪」「冬期の停電に対する備え」などについて、地域での困りごとや取り組んでいる内容に対し意見交換を行いました。

グループワークテーマ		除雪・排雪について
困りごと・課題	対策・実施していること・実施しようとしていること	
<ul style="list-style-type: none"> <li>午前3時に除雪が開始となるため、通学前までに降雪があり歩道が雪に埋まる場合がある</li> <li>歩道の確保（雪の処理、除雪の雪が道路に出て狭くなる）</li> <li>交差点に大きな雪山がある場合は車、歩行者ともに見にくい</li> <li>道路に雪を出すため、歩行者の道路が確保されない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除雪車で解消できるが、日中は車道を歩くことが多くなり危険が伴う</li> <li>幅の広い道路や、信号のあるところへの迂回</li> </ul>	
グループワークテーマ		冬期の停電に対する備え・備蓄・対応
困りごと・課題	対策・実施していること・実施しようとしていること	
<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃から電気が必要のため生活が成り立たない（暖がとれない、調理ができない、灯りがなくなる、情報収集ができない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前のブラックアウトの時に用意していた発電機を使用したけど、燃料がダメになって役に立たなかった。それ以降は夏期に使用して備えている</li> <li>各家庭でのカイロやバッテリー等の準備・点検を知らせる必要がある</li> <li>暖房の確保（乾電池で着火できるストーブを保管、灯油の備蓄（1年で劣化してしまい、不完全燃焼の原因になることもあるので年内に使い切る）、毛布やタオルケット、アルミシートなどの準備、早く寝る）</li> <li>発電機はあるが1晩くらい</li> <li>個人での準備が原則・点検必要</li> <li>ポータブル電源（10万円程度）24時間程度暖房可能、夏なら冷蔵庫</li> <li>カセットボンベ利用、安価で便利（発電の場合、低温だと難しい場合もある）</li> <li>ポータブル電源      ・HV車の外部電源</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>停電になって暖房が使用できなくなるのが不安。電気を使用しないポータブルストーブを用意する等、ニュースで言われているがなかなか各家庭で準備できていない。</li> <li>寒さ対策</li> <li>充電、電話、電気毛布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防寒着で対応するしかないが、長時間はつらい</li> <li>カセットコンロを1つ用意しておく、ボンベの備蓄</li> <li>ブラックアウトの経験から、ストーブ等は用意したが、使用できるかどうか試していない</li> <li>カセットボンベ利用、安価で便利（発電の場合、低温だと難しい場合あり）</li> <li>自宅の蓄熱暖房もある（一晩程度なら可能）</li> <li>カセットガスストーブ</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>食事（保存食、冷凍、乾物）</li> <li>食事ができなくなる</li> <li>食料品不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガスが使用出来たので、レトルトを湯煎した</li> <li>スポーツバックに非常食、乾電池を準備する</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>通信（携帯、パソコン、ラジオ）</li> <li>停電になると情報収集ができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集（ラジオ、携帯の充電確保）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>照明器具</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>灯り確保（懐中電灯常備（電池買い置き）、和ろうそく・マッチ等）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生（洗濯、風呂、オムツ他）</li> <li>ゴミ（排泄（トイレ）、ゴミ）</li> <li>入浴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の備蓄、お風呂の残り湯（日にち長くは無理）、お風呂の水を捨てた後に新しい水を入れる、トイレ用の水を貯める</li> </ul>	

2ページ目はグループワークでの意見をまとめたもので、3ページ目はまとめた意見をもとに土別市社会福祉協議会中央支部役員の方が「自助・共助で出来ること」「解決策」「実施の可否」について再度グループワークを実施し、まとめたものです。一部抜粋ではありますが、「歩道の確保」、「冬期停電時における必要物品等の準備」について掲載いたします。この研修のまとめが、一人ひとりの意識・準備のきっかけになり、歩行者の安全や、停電時の安心につながれば幸いです。

グループワークテーマ		除雪・排雪について	
自助	共助	解決策（自助・共助）	可 否
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>〈歩道の確保〉</b> ・歩道の整備が必要  ・自主的に安全な道へ迂回  ・通学路の除雪は行っているが、バス停（通学バスも含む）までの歩道が整備されていない箇所がある  ・歩道の確保や整備については自助での対応は難しいので、隣近所で境界までの歩道の除雪	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>

グループワークテーマ		冬期の停電に対する備え・備蓄・対応	
自助	共助	解決策（自助・共助）	可 否
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>〈個人での必要物資の確保〉</b>  ・燃料は使い切るか古くなる前に使用。古くなった燃料は処分するしかない  ・発電機は農村地区だけではなく、市街地区でも所有されている方もいる  ・個人での準備が原則。点検が必要	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・カセットボンベを使用したポータブルストーブはメーカー指定のガスボンベ以外でも使用可能	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・ポータブルの石油ストーブは灯油さえあれば使用可	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自助での準備、対応可能	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自助での準備、対応可能	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自助での準備、対応可能	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自助での準備、対応可能	<input type="radio"/>

自助・・・自分または、家族といった単位

共助・・・近隣住民、地域住民等の単位

〇・・・実施可能

# 令和6年度 士別市社会福祉協議会事業計画

士別市社会福祉協議会は、「共に生き、共に育み、安心して暮らせる福祉社会を目指して」の基本理念に基づき、高齢者や障がい者が、安心して生活できる地域づくり、若い世代が安心して子育てできる環境づくりなど、市民の方々が健康で、幸福な生活が送れるよう、社会福祉活動を次のとおり推進します。

## 地域福祉事業の推進

- 社協支部活動の推進
- 士別市小地域ネットワーク活動推進事業
- 福祉パトロール事業
- 士別市地域サロン開催支援事業
- 避難行動要支援者個別避難計画作成事業
- 災害に強い地域づくりの推進
- 地域助け合い活動協議体事業への推進協力
- ふれあい昼食会の開催
- 第3期士別市地域福祉実践計画の推進

## 総合相談事業の推進

- 生活福祉資金貸付事業
- 心配ごと相談所運営事業
- フードパントリー事業
- 士別相談支援ネットワーク事業
- 歳末たすけあい見舞事業
- 火災・水害等災害見舞事業
- 高齢者等安全杖贈呈事業



## ボランティア活動・福祉教育の推進

- 士別市ボランティアセンター事業の推進
- 福祉教育推進事業
  - ・学童生徒のボランティア活動普及事業
- 福祉ボランティア団体助成事業

## ノーマライゼーション事業の推進

- ふれあい広場の開催
- アダプテッドスポーツの推進
- 福祉の店シュペツの運営
- 障がい者団体等への支援

## 在宅福祉サービス事業の推進

- 介護保険・障がい者支援事業の実施
  - ・士別市社協居宅介護支援事業所の運営
  - ・士別市社協ヘルパーステーションの運営
  - ・士別市社協訪問入浴事業所の運営
- 在宅介護支援センターふれあいの運営事業

## 権利擁護事業の推進

- 士別地域成年後見センターの運営  
(士別市・和寒町・剣淵町・幌加内町委託事業)
  - ・成年後見制度の普及・啓発活動
  - ・市民後見人の養成・活動支援
  - ・成年後見制度の利用等に関する相談事業
- 日常生活自立支援事業

## 広報活動の充実

- 社協だよりの発行
- ボランティアセンターだよりの発行
- ホームページ・フェイスブックによる情報提供
- 出前講座の開催事業



# 令和6年度 士別市社会福祉協議会予算

## 予算総括表

(単位：千円)

勘定科目		予算額	説明
事業活動による収入	会費収入	1,972	市民の皆様から頂いた会費は地域福祉活動に充てられます。
	寄付金収入	4,300	弔意寄付金等は、法人の運営等幅広く活用させていただきます。
	経常経費補助金収入	31,724	主に、法人運営職員、地域福祉担当職員の人件費となります。
	受託金収入	24,184	事業委託等の収入です。
	介護保険事業収入	53,843	介護保険事業で得られる収入となります。
	障害福祉サービス等事業収入	2,300	障がい者福祉サービス事業で得られる収入となります。
	その他の事業収入	4,243	受託事業、成年後見制度の後見報酬として得られる収入です。
	受取利息配当金収入	11	利息等
	その他の収入	253	雑収入
	事業活動収入計(1)		122,830
事業活動による支出	人件費支出	110,411	
	事業費支出	15,592	
	事務費支出	11,364	
	助成金支出	6,545	
	共同募金配分金事業費	950	
	事業活動支出計(2)		144,862
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		△ 22,032	
施設整備等による収入計(4)		0	
施設整備等による支出計(5)		0	
施設整備資金収支差額(6) = (4) - (5)		0	
その他の活動による収入計(7)		10,550	
その他の活動による支出計(8)		6,363	
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		4,187	
予備費(10)		100	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 17,945	
前期末支払資金残高(12)		18,290	
当期末支払資金残高(11) + (12)		345	

  

事業名	予算額
法人運営事業	39,337
地域福祉推進事業	5,832
共同募金助成事業	3,245
サポートセンターしべつ管理運営事業	2,172
訪問介護事業	16,822
入浴事業	15,228
居宅介護支援事業	26,311
権利擁護事業	13,883
合計	122,830

## 食料品の寄付を募ります<フードパントリー事業>

一時的に食料の支援が必要な方に対し、相談支援機関を通じて食料品の提供を行います。  
 そこで、市民の皆様へ、**家庭で余っている食料品の提供** をぜひお願いします。



受付期間：令和6年5月20日(月)～24日(金) 9:00～17:00  
 受付場所：士別市社会福祉協議会事務局(東5条3丁目 サポートセンターしべつ)

<提供いただきたい食品一覧>

- 缶詰 ・ レトルト食品 ・ インスタント食品 ・ フリーズドライ食品 ・ 乾物(パスタ・そうめん)
- 米 ・ 飲料 ・ お菓子類 ・ 防災備蓄食品

### <要件>

- 賞味期限が記載されており、寄付日から1か月以上あるもの
- 常温保存可能なもの ・ 未開封のもの、汚損のないもの

### <引き受けできないもの>

- 生鮮食品、冷凍食品、その他日持ちしないもの(農産物含む)
- 手作りのもの ・ アルコール類 ・ 外国語表記のもの

### <その他>

- 食品以外の日用品等の受付は行いません。 ・ お預かりした食品の期限が切れた場合は、「廃棄」させていただきます。
- 匿名による寄付として取り扱います。

※ 令和5年度は計18件の寄付を頂き、17世帯へ支給させていただきました。ありがとうございました。

# ボランティアセンター『掲示板』

## 令和5年度

# 士別市民ボランティアスクールを開催しました

3月13日、自立相談支援事業所かみかわ生活あんしんセンター長金子真人氏をお招きし、士別市民ボランティアスクールを行いました。民生委員の方や、地域の方々など多くの皆さまの参加をいただきました。

「生活に困っている方の状況と地域での支え合いについて」と題し、実際に金子氏が相談支援を行っている事例の紹介があり、地域の中での“困りごと”を知り、“地域で何ができるのか？”を一人ひとりが考えるきっかけとなる講話でした。ご近所さんが何か困っていないか、ちょっとした「声かけ」など、地域の中で誰かを気にかけていくことが地域での見守りに繋がっていくと感じました。



△ 当日の様子



皆様の温かい心 ありがとうございます。  
さまざまな福祉の充実に幅広く活用しています。

令和6年2月1日～令和6年3月31日

弔慰寄付金		物品預託		物品預託	
藤原 力 様	青山 栄子 様	★使用済切手		★使用済カード	
中峰 ミツエ 様	田中 真紀子 様	松岡 尚孝 様	468 枚	大西 恵美子 様	8 枚
千葉 孝子 様	齋藤 伸太郎 様	藤原 孝子 様	132 枚	士別ライオンズクラブ 様	5 枚
林 美智子 様	神戸 輝久義 様	高橋 心愛 様	462 枚	士別郵便局 様	3 枚
谷 圭一 様	井上 久嗣 様	渡辺 様	1,632 枚	★書き損じはがき	
高橋 明美 様	鈴木 彰人 様	村上 美子 様	930 枚	藤原 孝子 様	10 枚
川高 ひろ子 様	山下 伴子 様	伊藤 美鈴 様	222 枚	三浦 喜一郎 様	36 枚
樋口 勝己 様		士別ライオンズクラブ 様	5,327 枚	士別南小学校 様	50 枚
物品預託		物品預託		物品預託	
★タオル		士別郵便局 様	3,918 枚	★リングプル	
渡辺 様	73 枚	士別市役所 様	306 枚	石原 順子 様	林 民子 様
松岡 明子 様	32 枚	つくも園 様	336 枚	石原 知加子 様	渡部 ゆかり 様
浅川 紀英子 様	50 枚	士別南小学校 様	1,728 枚	谷口 朝男 様	小松田 緑 様
新日本婦人の会 様	26 枚	ばら美容室 様	53 枚	山居 ゆかり 様	渡辺 良美 様
士別ライオンズクラブ 様	74 枚	士別コスモス苑 様	708 枚	大西 恵美子 様	類瀬 ひろ子 様
★靴 下		剣淵西原学園 様	432 枚	加茂 利明 様	剣淵西原学園 様
石原 幸子 様	10 足	★紙オムツ		平 清子 様	士別桜丘荘 様
★石けん		塩見 榮子 様	282 枚	北光ブル太郎 様	士別ライオンズクラブ 様
武田 秀一 様	30 個	渡辺 良美 様	54 枚	士別市役所市民課 様	士別友の会 様
		★雑巾			
		浅川 紀英子 様	53 枚		

### ★おねがい★

使用済み切手・書き損じはがき・使用済みカードは「収集活動ボランティアサークルひまわり」さんに例会時に枚数を数えていただいてから社協だよりに掲載しています。そのため、社協で受付してから、お名前が掲載されるまで時間を要することがありますのでご了承願います。ご協力をよろしくお願いいたします。

